

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
1. 現状の概要と今後の方向性		下越地区協会 委員会 連盟	
<p>1. 普及活動 下越地区協会では、各カテゴリーでの各種大会運営、そして毎年行っているフットボールデイにおいては300人規模のサッカーイベントになった。このイベントを多に活用し、キッズはもちろんの事、各カテゴリーのサッカーファミリーの増加を促進していきたい。各カテゴリーの未登録チームを、登録チームになるよう促す。</p> <p>2. 強化、育成 アクションプラン制定から国体成年男子、女子の活躍をはじめとして、1、4種チームの全国大会出場、好成績につながっている。今後もJAPANサッカーカレッジと連携、協力し更なる強化、育成に努めていきたい。指導者、審判に関しても、更なる強化、育成を推進していきたい。2、3種において新潟地区、県外に選手の流失があるので下越地区のチームの強化を促す</p> <p>3. 組織体制 下越地区はかなり広い地域をカバーしており、近隣の市町村協会は積極的に活動してもらっている、各市町村協会との連携強化、共通認識の確立を推進していきたい。</p> <p>4. 環境整備 2009年新潟国体の開催により、新しい会場も増え、大会運営もやりやすくなった。今後は夏、冬兼用の人工芝コート（フットサル用）の増設を目標にしていきたい。</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
2. 中期目標（2030年）		下越地区協会 委員会 連盟	
<p>1. 各種別でチーム数、登録者数の10%増加を目指す。</p> <p>2. 下越地区のチームの中から全国ベスト4を目指す。</p> <p>3. 下越地区のチームの中からJFLチームを1チーム輩出する。</p> <p>4. 新発田周辺以外の下越地区での屋外、屋内の環境整備</p> <p>5. キッズ、普及イベントの定期的な開催と指導者派遣</p> <p>6. 指導者講習会の定期的な開催と共有、フットボールカンファレンスの参加促進</p> <p>8. 女子の普及を目指すべく、普及イベントを実施する。</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
3. 長期目標（2050年）		下越地区協会 委員会 連盟	
<p>1. 各種別でチーム数、登録者数を2018年の20%増加を目指す。</p> <p>2. 下越地区のチームの中から全国優勝のチームを出す。</p> <p>3. 下越地区のチームがJFLで好成績をあげる。</p> <p>4. 年間を通して、各種別のリーグ戦を行う。</p> <p>5. 各種別の大会、イベントを芝グラウンドで行う。（環境整備の推進）</p> <p>6. キッズ、普及イベントの定期的な開催と指導者派遣を毎月行う。</p> <p>7. S級ライセンス5名、A級ライセンス10名が、下越地区協会の所属し活躍している。</p> <p>8. マネージャーズカレッジに下越地区協会から参加する。</p> <p>9. 女子のチャレンジリーグ入りを目指す。</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022				全体 頁中の 頁	
4. 現状分析				下越地区協会 委員会 連盟	
No. と 事項	2022年具体的目標	2018年における現状	達成度	目標達成へ向けての課題	改善の方策
1. 普及	JFL1チーム 北信越リーグ2チーム	北信越リーグ2チーム	60%	一環指導によるチームのレベルアップと地域からの応援	長期的視野にたち、一貫してチームのレベルアップを図る 地域に根ざしたチーム作りを行うため、各種イベントの開催
2. 普及	ホームページを作成し、リアルタイムな情報発信と情報の共有化を図る	情報発信と情報の共有化が少ない	50%	ホームページの作成者及び更新者の決定	ホームページを作成し、リアルタイムな情報発信と情報の共有化を図り、メール等での問い合わせも可能にする
3. 施設	新発田市近辺に10近くの芝グラウンドの有効利用2015年までにフットサル場を建設する	新発田市近辺に10近くの芝グラウンドと屋内施設は各市町村の体育館と聖籠の3つの屋内施設がある。	50%	各委員会や種別での大会及びイベントで地域の施設を有効利用する。他団体、他スポーツのバランスを図る。	下越地区全域の施設を利用し、大会やイベントを開催する。 サッカーのみで施設を独占しないよう他団体、他スポーツのバランスを図る。
4. 強化	各種別でベスト4以上 各種別で優勝チームを出す	ほぼ全ての種別でベスト4以上の成績をあげている。 1種では優勝チームもだしている。	50%	若年層からの育成が、徹底されていないため、継続してよい成績がでない。	指導者の育成と、向上を目的とした、講習会の開催合同トレーニングなどで、下越地区全体の一貫指導を行う。
5. 育成	大会運営側、選手、観客の一体となった大会運営やイベントを行う。	大会運営側の管理不足、選手、保護者のマナーの問題。	50%	安全及びスムーズな大会運営と選手の各施設利用時のマナーの徹底 チームスタッフの各施設利用時のマナーの徹底と保護者の各施設利用時のマナーの徹底	大会主催者との綿密な打ち合わせと、大会報告を事務局で管理し、常によりよい運営にして行く。 大会主催者とチームスタッフで選手、保護者へのマナーの指導を行う。
6. 運営	JAPANサッカカレッジに協力していただき若年層の強化、育成、普及を図る。	フットボールデイなどのイベントを定期的に行っている。	50%	用具の準備 受け入れ先の理解	2022年までに用具を揃える 地域の学校や幼稚園への趣旨の説明を行い、理解を得ていく。
7. 普及	幼稚園への巡回指導も行う。 トレセンのみの、練習会だけでなく地区トレセンのセカンドチームを作ったり、複数チームの合同練習会も開催する。  下越地区でのスクールや講習会開催  競技以外の講習も行う 怪我、病気、突発的な病気の対処など	定期的に講習会やトレセン活動をおこなっている。  県レベルでのスクールや講習会開催  サッカーの普及活動	60%  50%  30%	指導員の増員 種別間のミーティングを密にして、地域の一貫指導の充実  他の大会や県レベルでの講習会との日程的なバランス  インフォメーションの方法 参加費の設定	年間計画により施設確保 JAPANサッカカレッジからの派遣と定期的に各種別の指導者を集めて情報交換を行う  競技大会や県レベルでの講習会の日程を下に、参加者が集まりやすい日程を組む  地域広報誌、県協会のホームページを利用して告知する 無料からスタートし、徐々に料金を設定する
事項番号と見出し	事項の中での具体的な目標 明確に、可能であれば数値で	2022年目標に向けての2018年での現状 達成度の%表記を右欄へ記入→	%表記	目標達成のために解決すべき課題	課題を解決、改善のための方策の概要

NIFAアクションプラン2018→2022					全体	頁中の	頁
5. 具体的アクション					委員会 連盟 下越地区協会		
No.	誰が	いつ・いつまでに	どこで	何を	どのように		
1-1、	J A P A N サッカー カレッジ	2022年までに	組織内で	長期的視野で	選手の発掘、強化をしていく 県内、外での強化試合		
1-2、	J A P A N サッカー カレッジ	2022年までに	下越地区で	イベント、講習会 ホームゲームのイベント等	地域の人に喜ばれる内容を イベント開催し、地域に優 秀な人材を派遣により、地 域に根ざしたクラブを作る		
2-1、	下越地区協会	2022年までに	下越地区協会事務局で	ホームページ作成のための 予算及び人材を計画 ホームページ作成	計画を立て実行作成し、稼 動する HPを都度更新し、鮮度の 高い良質なHPにする		
3-1、	各委員会 各種別	2022年までに	下越地区で	大会、イベントを開催	各委員会、種別のイベント や大会一覧を作成し各委員 会、種別が下越地区全域で バランスをとって開催する		
3-2、	下越地区 委員長 各種別 委員長	2022年までに	会議等で	サッカーが地域の施設を 独占しないように相談し バランスを取る	他のスポーツ施設の使用状 況や意見、要望を聞き他ス ポーツ、他団体との連携を 図るり各定期的実施		
4、	各委員会 各種別	2022年までに	下越地区で	合同トレーニング会 選抜チームの合同種別TR 指導者会議の実施を	各定期的実施		
5-1	各種大会 運営者	2022年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	計画、実行、反省を	大会事前計画、実行、反省 を行い、下越地区事務局に 提出し改善に役立てる		
5-2	大会主催者 チーム役員	2022年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	選手の施設利用のマナー の改善を	大会主催者、チームスタッ プ、施設管理者で連携し選 手に指導を行う。		
5-3	大会主催者	2022年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	チームスタッフ、保護者 の施設利用のマナーの改善	代表者会議で、マナーの徹 底の意識付けをし、指導を する		
6-1	下越地区協会 事務局長	2022年までに	下越地区協会 事務局	予算を立てを	巡回指導、指導者派遣 に必要な用具を揃えていく		
6-2	下越地区協会	2022年までに	下越地区の学校 幼稚園で	受け入れ依頼を	指導者派遣、巡回指導の趣 旨を理解してもらい、受け 入れをお願いする		
7-1	各委員会	2022年までに	下越地区全域を視野に	会場確保を	年間計画を決め、J A P A N サッカーカレッジと聖籠 スポーツセンターを中心 に会場確保を行う		
7-2	下越地区協会	イベント開催前に	派遣先で	指導者の派遣を	アルビレックス新潟、J A P A Nサッカーカレッジ、 各種別の指導者を組み合わ せてイベントを開催し、指 導者間のレベル向上と交流 を図る		
7-3	下越地区協会	2022年までに	下越地区で	種別間のミーティングを	定期的開催、各種別の問 題点、方向性について、全 体で議論する。		
7-4	委員会役員 種別長	2022年までに	下越地区で	指導者、審判養成講習会 やスクールを	各講習会、イベントで指導 を行い、指導者、審判合同 の対話の場を設定する		
7-5	下越地区協会 中心に	2018年までに	下越地区HPで	講習会やイベントの インフォメーション参加費	リアルタイムに行う		
7-6	下越地区協会	2018年までに	各イベント、講習会で		参加人数と参加者のニーズ に合わせて料金を設定		

↑現状分析での事項No.に対応。複数の事項にまたがって、一つの事業で対応することも可能です